

アップコン株式会社

建設業許可番号:神奈川県知事許可(般-30)第68566号

代表者:代表取締役社長 松藤展和

設立:2003年6月18日

資本金:4,300万円(※2022年4月現在)

事業内容:土木工事および建築工事業

- コンクリート床スラブ沈下修正工法「アップコン」による施工・施工管理
- ウレタン製土壌改良材「ナテルン」による施工・施工管理および「ナテルン」の販売
- 農業用水路トンネル機能回復加圧式ウレタン充填工法「FRT工法」による施工・施工管理
- ウレタンを使った新技術の研究・開発

本社

〒213-0012 神奈川県川崎市高津区坂戸3-2-1 KSP東棟611

TEL:044-820-8120 / FAX:044-820-8121

札幌事務所

〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西2-3-2

TEL:011-806-3578

仙台事務所

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-5-31 シエロ仙台ビル

TEL:022-397-8523

名古屋事務所

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-7-26 ACAビル5F

TEL:052-265-7459

大阪事務所

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4-10-5 南船場SOHOビル702

TEL:06-7878-5494

福岡事務所

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多偕成ビル2F

TEL:092-433-8513

フリーコール

0800-123-0120

Webサイト

www.upcon.co.jp

E-mail

info@upcon.co.jp



アップコンは
川崎フロンターレを
応援しています



2019~2021年度認定



2022
Health and productivity
プライム500



JMAQA-1970
JMAQA-E748
JMAQA-S159

ISO:9001/ISO:14001/ISO:27001認証取得



MS
JAB
CM014



証券コード:5075

COMPANY PROFILE

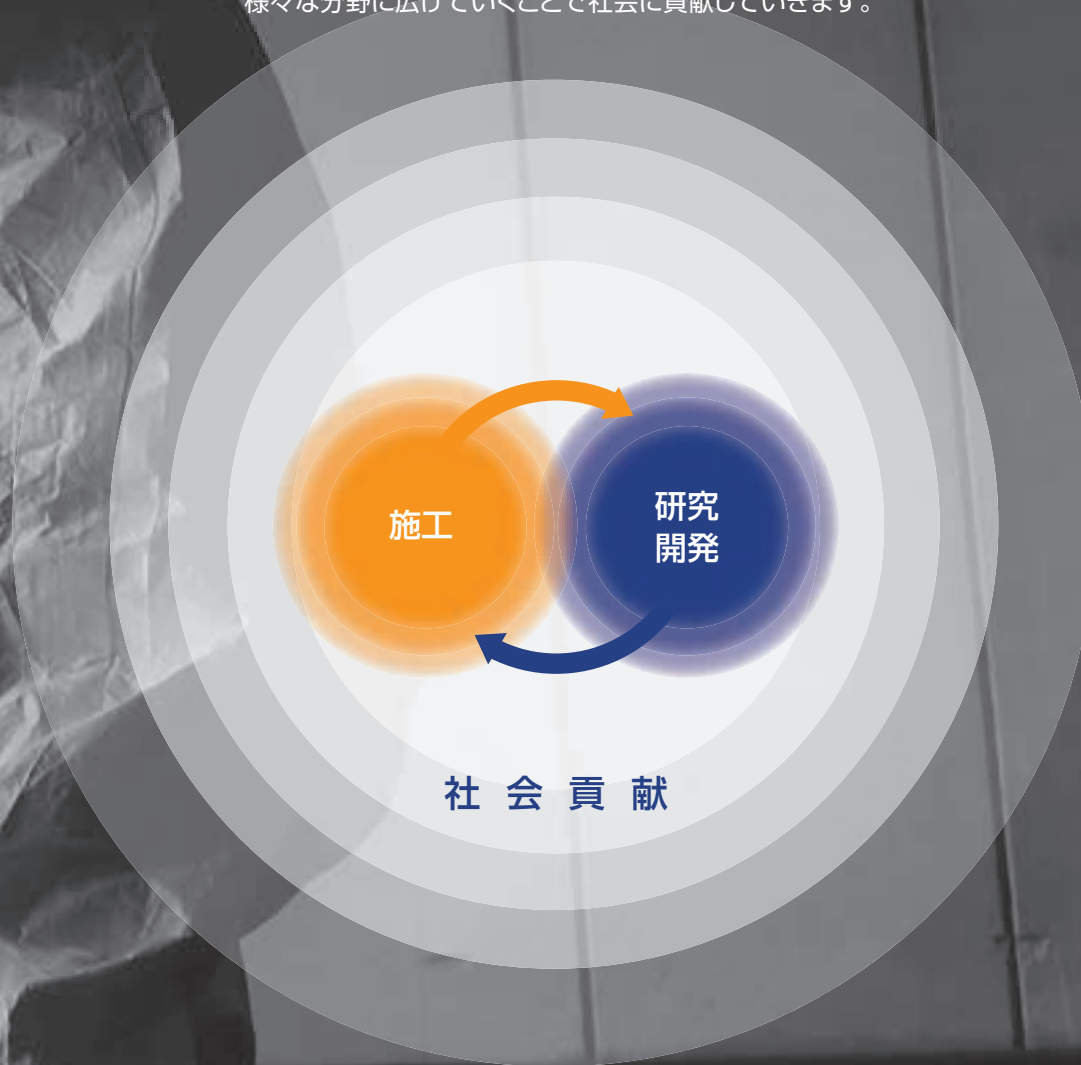


UPCON

アップコンは、
沈下修正によって
より暮らしやすい
社会づくりに
貢献していく企業です。

アップコンはウレタン樹脂を使った施工、
及び研究開発で事業展開しています。

建物などを壊さずに修正を行う技術を
様々な分野に広げていくことで社会に貢献していきます。



アップコン工法

地震や地盤沈下などが原因で床の傾き、段差、空隙等が生じたコンクリート床。このような問題を「作業を止めず」に短時間で修正できる独自の工法です。沈んだ床に小さな孔をあけ、そこからウレタン樹脂を注入し、発泡圧力によりコンクリートを押し上げて修正します。床を壊さずに施工を行うため、従来工法（コンクリート打替え）と比較しても工期が約1/10と大幅に短縮が可能。そのため、荷物・機械等の撤去作業や、大型プラントの設置なども不要となり、作業を止めずに施工が可能です。

01
UPCON工法の特長

従来の約1／10の工期で
補修工事を行うことが可能

※従来のコンクリート打替え工法との比較

02
UPCON工法の特長

機械や荷物を動かさず
作業も止めずに
施工が可能

※荷物の移動や、引越し等が不要

03
UPCON工法の特長

環境に安全な
完全ノンフロンの
ウレタン樹脂を使用

04
UPCON工法の特長

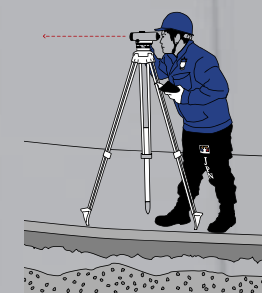
高い技術力と資格を持った
自社社員による安心の施工

05
UPCON工法の特長

専用トラックに機材一式を
搭載し日本全国へ対応可能

アップコン工法 施工手順

01
測量



02
削孔



03
ウレタン注入



04
完了



資機材一式を搭載したアップコンのトラック

工場・倉庫

操業・業務を止めずに短時間施工が可能

床を壊さず施工可能。機械・ラック、荷物の移動の必要なし

こんな状態ならアップコンにご相談を!

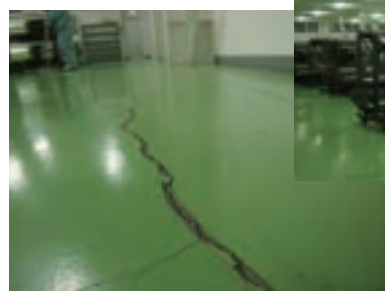
- ▶ 床に段差がありフォークリフトの走行に支障がある
- ▶ 床の振動により、生産ラインで不良品率が上がった
- ▶ スペーサーなどで高さを調整して、機械の水平を保っている
- ▶ 床に傾きが生じて、従業員の作業に支障がある
- ▶ 倉庫の床がたわんで、荷物が積み上げられない



床がたわんでしまったことでパレットが傾き倉庫内の荷物が傾いている



ミリ単位で制御しながら沈下修正をおこなう



地盤沈下によってひび割れてしまった工場の床



機械など、移動せずに施工が可能

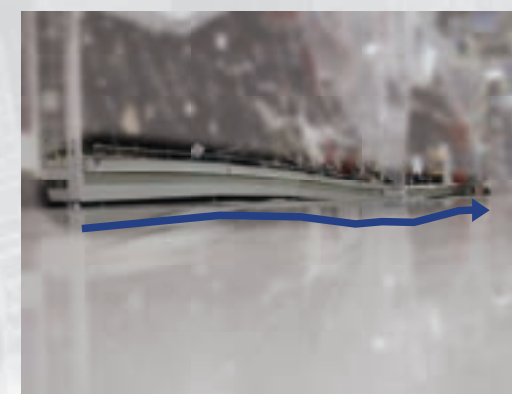
店舗

営業を休まずに短時間施工が可能

床を壊さず施工可能。荷物の移動・撤去が不要
騒音、埃、振動などもほとんどなし

こんな状態ならアップコンにご相談を!

- ▶ 天井と仕切り壁との間に、顕著な隙間ができています
- ▶ 自動ドアがスムーズに開閉せず、動作に支障がある
- ▶ ショッピングカートから手を離すと、動いてしまう



地盤沈下でたわんでしまった床により、商品のラックがたわんでしまった状態



閉店後、翌日営業までの時間で夜間施工が可能



商品などの移動が不要

住宅

引越し不要、居住しながら施工可能

家具の移動なく施工可能。騒音、埃、振動などもほとんどなし

こんな状態ならアップコンにご相談を！

- ▶ 部屋に入ると違和感を感じ、なぜか落ち着かない
- ▶ 窓や襖がスムーズに開閉せず、隙間ができている
- ▶ トイレの扉などが勝手に開閉する

【施工前】



地震による液状化のため大きく沈下してしまった住宅

【施工後】



沈下量が大きかったため、単管杭圧入工法を併用

【一般的な住宅(約80㎡)の場合、2～3日で施工完了】

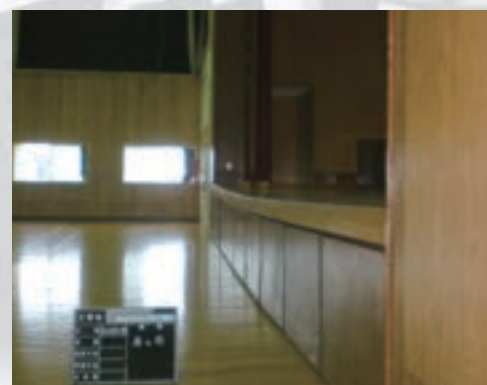
学校

週末の休みを利用し、 工期を複数回に分けた施工が可能

床を壊さず施工可能。騒音、埃、振動の心配も必要なし

こんな状態ならアップコンにご相談を！

- ▶ 体育館の床がたわんでいる
- ▶ ステージがゆがんでいる
- ▶ 教室に入ると違和感を感じ、集中できない
- ▶ 児童が教室に入ると体調不良を起こす
- ▶ ボールが転がる



地盤沈下によりたわんでしまった学校の体育館ステージ



ステージ下でのウレタン樹脂注入



たわんだ床の沈下修正は一般的な教室の広さなら1日で施工が可能

【建物の耐震補強時、基礎周辺の空洞があった場合、充填をおこなうことで上記のような状況を予防できる】

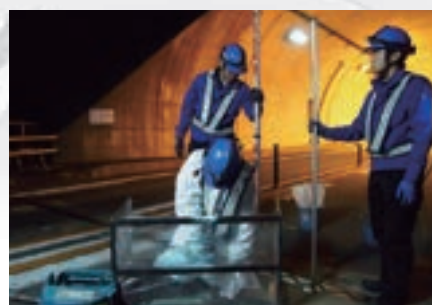
公共工事

道路・空港・港湾などの 維持・補修工事を短時間で可能に

供用を止めずに短時間の維持・補修工事で早期開放を実現
道路・空港・港湾などのコンクリート版の長寿命化をはかる

こんな状態ならアップコンにご相談を!

- ▶ コンクリート舗装版のバタつき
- ▶ コンクリート舗装版沈下修正・空隙充填
- ▶ 沈下による水勾配の消失・水溜りの発生
- ▶ コンクリート舗装版の段差発生



コンクリート舗装版下の空隙充填



空港エプロンに出来た段差



地盤沈下によって水勾配が取れなくなり水溜りが出来た港湾荷降ろし岸壁



供用を停止せず施工が可能



空港の段差修正



港湾荷降ろし岸壁に出来た水勾配の復旧

FRT工法 | Functional Restoration Technologies for Agricultural Ditch Tunnels 農業用水路トンネル機能回復加圧式ウレタン充填工法

小規模断面トンネルに特化した技術で 短時間施工が可能

仮設電源の引き込みを不要にし、短工期・低コストを実現した維持・補修工法

ARIC認定



- 車両の進入が出来ないトンネル向けに、コンパクトな機材で施工を実現
- 1m四方の縦坑があれば機材の搬入・施工が可能

環境への
取り組み

芝生のためのやわらか土壤改良材

学校の校庭や病院・リハビリ施設など、こころとからだを癒す芝生化をご提案



ナテルンとは…

硬質発泡ウレタン樹脂を用いた
保水性・透水性・クッション性に
優れた土壤改良材



特許取得 (特許第5813969号)
『土壤改良方法および緑化方法』

川崎ものづくりブランド認定

◆ナテルンの施工◆

一次耕運



ナテルン
散布



二次耕運



芝張り



ISO14001を取得



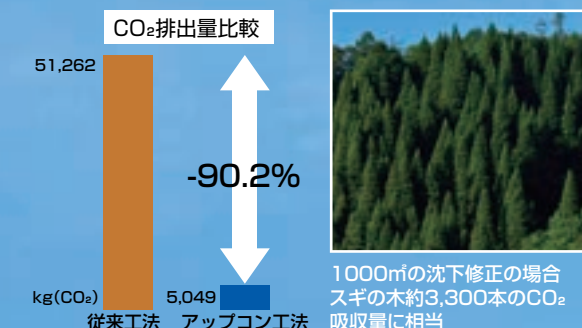
アップコンは、国際標準化機構が定める国際的な環境マネジメントシステム規格「ISO14001」を取得している企業です。「地球環境に配慮した」事業活動を展開し、循環型社会へ対応、地球環境の保全と経済活動の継続的发展に寄与し、さらに「信頼される企業」づくりをめざしていきます。

環境にやさしい 完全ノンフロン樹脂を使用



アップコンでは、完全ノンフロンの硬質発泡ウレタン樹脂を使用しています。成形後、水や海水・土中などに溶出しない、環境に安全な材料です。土壤汚染物質も含まれていない、きわめて環境にやさしい材料です。

CO₂排出削減 90%以上



従来工法(コンクリート打替え)と、アップコン工法とのCO₂排出量を比較すると「アップコン工法のCO₂削減率が90%以上である」ことが第三者機関(環境専門のコンサルティング会社)による算出で明らかになっています。アップコン工法はCO₂の削減に大きく貢献できる工法です。

“LIKE A PROFESSIONAL SPORTS TEAM”



沈下修正を通じて、暮らしやすい社会づくりに貢献していきます。

「不良品が多い工場の原因は地盤にある。」
「地盤沈下が原因で家が傾き健康被害を引き起こす。」
これらは、地盤沈下の多い日本において日常的に起きていることです。
私たちはこのような工場や住宅を壊さずに、ウレタン樹脂の発泡圧力を使った
“アップコン工法”で、様々な問題を解決しています。
操業や生活を止めずに施工ができること、短工期であること。
そして、環境にもやさしく安全な工法であること。
これこそがアップコンの強みであり、お客さまに喜んでいただける理由です。
そして私たちは、ウレタンを使ってもっと社会に貢献できることはないかと
日夜研究・開発に取り組んでいます。
私たちの考えるアップコンの姿とは、常に深化し続ける企業であることです。



「ニッポン上げろ!」
私たちは「ニッポン上げろ!」を合言葉に、
沈下修正をおこなうことで
社会に貢献していきます

施工実績

工場・倉庫

747 件

学校・公共施設 (ナテルン含む)

73 件

店舗・商業施設

270 件

道路・港湾他公共工事

190 件

農業用水路トンネル(FRT)

24 件

住宅

462 件

その他

200 件以上

※2022年3月末時点実績

沿革

2003年 6月 アップコン有限会社を設立
2004年 2月 アップコン株式会社に組織変更
資本金1000万円に増資
第22回かわさき起業家オーディション入賞並びに会場応援賞受賞
2006年10月 EOY JAPAN 2006 ファイナリスト受賞
2009年11月 ASPA Awards 2009 Excellence Prize受賞
2012年 2月 低CO₂川崎パイロットブランド'11受賞(現、低CO₂川崎ブランド)
2013年 3月 「地盤改良方法」特許取得(特許第5227085号)
2016年 6月 厚生労働省 安全衛生優良企業に認定
2017年 2月 資本金4300万円に増資
2017年 8月 かながわ産業Navi大賞2017 優秀賞受賞
経済産業省 健康経営優良法人2017に認定
2017年11月 神奈川がんばる企業並びに神奈川がんばる企業エースに認定
2018年 2月 経済産業省 健康経営優良法人2018 認定更新
2018年 3月 「沈下した地盤上のコンクリート版を修正する方法」特許取得
(特許第6302611号)
2018年 5月 「空洞充填によるトンネルの補修方法」特許取得 ※共同出願
(特許第6337375号)
2019年 1月 「かわさき☆えるぼし」認証企業に認証
2019年 2月 厚生労働省 第三回働きやすく生産性の高い企業・
職場表彰最優秀賞・大臣賞受賞
2019年 6月 厚生労働省 安全衛生優良企業に継続認定
2019年12月 ベトナム国、Lac Viet社とライセンス契約書を締結
2021年 3月 経済産業省 健康経営優良法人2021 ブライト500に認定
2021年 7月 東京証券取引所 TOKYO PRO Marketに上場
2021年10月 2021年度川崎メカニズム認証制度に認定
2022年 3月 経済産業省 健康経営優良法人2021 ブライト500に認定更新

「プロフェッショナルとしての仕事を残したい」
「みんなが憧れるような働き方をしていきたい」

全員がそんな自信を持つ会社になっていくため、
“LIKE A PROFESSIONAL SPORTS TEAM”
という会社の世界観を決めました。

それは現代のサッカーチームの戦略のように、
「全員で攻撃して、全員で守ることができる」
全員が何でもできる会社にしていくということ。

それは私たちの仕事が床の傾きを直すことではなく、
「それによって困っている人たちを救うこと」
これをミッションと考えているということ。

私たちは、社会的な、公的な企業として認めてもらえるよう、
たくさんの人を救える会社としてこれからも成長を続けていきます。

アップコン株式会社

代表取締役社長 松藤展和